

さくらがおかそうごう 桜ヶ丘総合センターだより



オータム
Autumn

2024年 秋



じゅうしょ おおよどちょうしもぶち

住所：大淀町下湊1223

でんわ

(☎) 0747-52-5402



がつかんれん
11月関連の

きょうなんひ
「今日は何の日」

だい かいめ
(第13回目)

がつ にち じょせい たい ぼうりょくてつぱい こくさい
11月25日 『女性に対する暴力撤廃の国際デー』

えいごひょうき インターナショナル デイ フォー ザ エリミネーション オブ
英語表記：international day for the elimination of
バイオレンス アゲンストウ ウィメン
violence against women

【目的】

じょせい じょじ たい ぼうりょくてつぱい
女性・女兒へ対するあらゆる暴力撤廃とされています。

★ 1960年11月25日、ドミニカ共和国で独裁政治への反対運動を行っていたミラバル姉妹が政府によって暗殺されました。この事件をきっかけに女性に対する暴力が強く意識されました。

★ 1979年に国連総会で女性に対するあらゆる形態の差別撤廃条約 (CEDAW) が採択されたが、女性と少女に対する暴力はまだ蔓延しています。

★ 1993年12月20日、国連総会は女性に対する暴力の撤廃に関する宣言を採択されました。

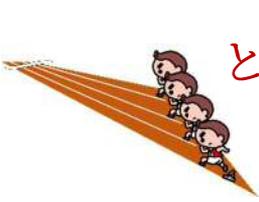
★ 2000年2月7日、国連総会で決議を採択され、11月25日を女性に対する暴力撤廃のための国際デーとすることに決まりました。

★ 11月25日から12月10日の「世界人権デー」までの期間を『性差別による暴力根絶活動の16日間』として啓発活動が行われています。

パープルリボン は、女性に対する暴力根絶のシンボルマークです。



フランスのパリで7月24日から8月12日まで開催されたオリンピック、8月28日から9月8日まで開催されたパラリンピックでは、選手一人一人が懸命な姿で競技されていました。



ところで、

『デフリンピック』をご存じでしょうか？



- ◇ デフリンピックとは、聴覚に障がいがあるアスリートを対象にしたオリンピックです。
- ◇ デフリンピックの「デフ」とは、英語で「耳が聞こえない」という意味です。
- ◇ オリンピック同様に4年毎に開催されます。
- ◇ デフリンピックはパラリンピックよりも長い歴史を持っています。
(知名度はパラリンピックの方が高いようです。)
- ◇ デフリンピックでは、競技中に補聴器など使用は出来ません。
- ◇ 国際手話を使ってコミュニケーションをとっています。

なんと、来年2025年は東京で開催！
日本初のデフリンピック。しかも、100周年！！

ちなみに、『国際手話』とは？

いろいろな国の人にわかりやすい身振りや表現で作られた国際補助語のひとつです。
世界的な交流の場では、公用語として使われている手話です。

なぜ？

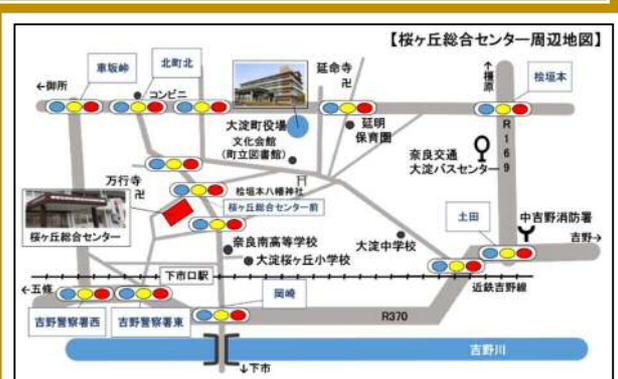
話す言葉が国や地域によって違うように、
手話も国や地域によって手話の表現が違います。
そのため異なる手話同士ではコミュニケーションが
とてもとりづらく大変になるからです。

デフリンピックでは、

フラッシュランプ・旗・手などを
使用して合図や情報を伝えます。



私がデフリンピックを知ったのは、『東京2020パラリンピック』の車イスバスケットボールの試合を見て、すごく感動していた後の事です。偶然デフリンピックの特集を目にした時でした。そこで、知名度の低い事も知りました。オリンピック・パラリンピック同様に、デフリンピックも多くの人に知ってもらいたいと私は思いました。頑張っている姿に感動し、勇気をもたらす人もいます。来年のデフリンピックを観戦し競技に参加されているアスリートの方や運営を支えているボランティアの方々に応援したいと思っています。



次回、新春号

(2025年1月頃発信予定)